

# 鉄道ピクトリアル

2007年8月号 Vol.57 No.8 通巻No.792

<特集> 14・24系寝台客車(Ⅱ)

## ■表紙 寝台特急「北陸」の14系……………編集部

上野 2007-6-1

ゼンザプロニカSQ-A ゼンザノンPS200mm 絞りf8.0 タイム2秒

RDPⅢ CC30M使用

## ■グラフ

### 落日の彼方に (1~8ページ)

薮下茂樹・小野啓一・森友紀・浜村正弘・藤木正成  
……………岡本文彦・河原慶明・尾崎渉・静拓志・眼目佳秀  
岡本忠士・石原裕紀・佐々木晶朗

\*

往年の客車寝台特急 14系・24系寝台客車 登場の頃 ……構成：編集部… 25  
14系・24系寝台客車……………構成：藤田吾郎… 28  
14系・24系寝台客車 妻面形状のバラエティ ……構成：編集部… 40

\*

Pictorial Color Gallery ごくろうさま琴電30形 ……川波伊知郎… 73  
オープンまで4カ月 着々と準備の進む鉄道博物館  
……………写真：白川淳ほか… 76

JR東海・JR西日本N700系まもなくデビュー/JR北海道789系1000番代登場/泉北高速鉄道に新形式7020系登場/都電9000形営業運転開始/琴電志度線・長尾線で旧型車両運転/美作地域で鉄道イベント開催/JR東海機関車の動き 鹿兒島市交通局7000形/茨城交通イベント列車を運行/福井鉄道200形3編成塗装3態ほか

78~83

トピック・フォト (各地・関東・中部・関西)……………84  
D51その一族—1115分の1の素顔(88)……………構成：編集部… 92  
近鉄南大阪線系統のネームドトレインコレクション  
……………和田京太… 94  
九州のわだい……………宮川浩一ほか… 96

## ■本文

今月の話題：14・24系寝台客車……………編集部… 9  
—あこがれの寝台特急—ブルートレイン熱狂時代……………山田亮… 10  
14・24系寝台客車 運転のあゆみ(Ⅱ)……………三宅俊彦… 16  
14・24系寝台客車のあゆみ JR編……………岡田誠一… 41  
〔14系・24系寝台客車 車両変遷表・車歴表(Ⅱ)……………58~67〕

\*

### 私の鉄道人生75年史 第8回

営団の生活に慣れて……………里田啓… 68  
鉄道の話題……………編集部… 72  
開館間近！鉄道博物館レポート(第1回)……………白川淳… 97  
JR東海・JR西日本N700系 量産車……………田中守・平田治雄… 98

知られざる名鉄電車史(Ⅱ)

2つの流線型車両・3400形と850形……………名鉄資料館…106  
最近のメルボルン市電動向……………横山真吾…113  
産業考古学会「2007年度学会推薦産業遺産」……………大島一朗…116  
書評(526)『蒸気機関車200年史』……………和久田康雄…117  
5月のメモ帳……………118  
読者短信・情報ファイル……………119  
後部車から……………123

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru

今月の話題



カット：山本茂樹

## 14・24系寝台客車

1958(昭和33)年に登場した20系固定編成客車は、夜行寝台列車の快適性向上に大きく貢献し、国鉄の代表的車両として黄金期の在来幹線を行き交った。しかし、1960年代後半以降、新幹線時代の到来、社会状況の変化、設備の陳腐化などにより、その後継車両を投入することとなり、1971(昭和46)年9月に14系寝台客車が新製された。同系は20系に対して寝台の幅、長さを拡大し居住性を向上させる一方、列車の分割・併結を容易とするため電源車を用いない分散電源となり、時代を反映して全般的に省力化を施した設計とされた。第1陣は品川客車区へ配置され、急行「瀬戸」で在来客車と編成を組み実用試験に供された後、1972(昭和47)年3月改正から寝台特急「さくら」をはじめとした九州特急で本格デビューした。

本系列は登場後、東京・大阪を起点とした寝台特急の主役の座を引き継ぎ、この時代の鉄道ブームを成したいわゆるブルートレインとして人気を博し、鉄道ファンの熱い眼差しを浴びた。1973(昭和48)年には電源システムを電源車方式に戻した24系、さらにB寝台2段化タイプが登場、1980(昭和55)年まで増備が続けられた(夢空間を除く)。新製両数は14系6形式251両、24系11形式533両である。新製時の系列を大きく分類すると次のとおりである。

14系 分散電源、3段寝台  
24系 集中電源、3段寝台  
24系25形 集中電源、2段寝台  
14系15形 分散電源、2段寝台

夜行寝台列車の削減が進んだ今日、さまざまな改造車が出ていてる中で、すでに14・24系客車の3段寝台は姿を消し、基本形となる2段寝台も勢力の減少が著しく、終焉の日も遠くない雰囲気である。

TETSUDŌTOSHO KANKŌKAI

Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan